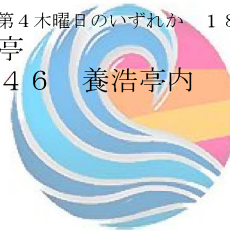


# 皆野・長瀬ロータリークラブ

## 週報

◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30  
 ◇例会場 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭  
 ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内  
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134  
 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp  
 ◇点 鐘 小林 一夫会長  
 ◇ソング 奉仕の理想



BE THE INSPIRATION

## 第1461回例会 平成31年1月31日(木)

### 会長の時間

小林 一夫

皆さん、こんばんは。家じゅうでインフルエンザになってしまいました。孫が学校でかかったのだと思いますが、娘がインフルエンザになり、私も先週の水曜日に医者に行ったところ、インフルエンザでした。まだ体調は本調子ではないのかなと思います。明日は平地でも7センチくらいの積雪になるような予報ですが、7センチくらいですと、配達にもあまり支障はないのではないかと思います。今日も小林正静さんのお話をさせていただきます。



「私が長女から教わったこと」この話は何度か本に書かせて頂きました。私には知的障害を抱えた長女がいます。彼女は普通の子供よりも筋力が足りないため、速く走る事が出来ません。運動会の徒競走では、いつもビリです。彼女が小学6年生の時、運動会の前に足を捻挫してしまった友達がありました。長女はこの友達と一緒に走る事になっていたため、私の妻はこう思っただろうです。「友達には悪いけれど、初めてビリじゃないかもしれない」運動会を終え、妻はニコニコしながら帰ってきました。私はビリじゃなかったんだと思うのですが、今回もやっぱりビリだったと言うのです。今回もビリだったのにどうして妻はいつも以上ニコニコ嬉しそうにしていたのでしょうか。徒競走が始まると、長女は足を捻挫した友達の事を何度も振り返り、気に掛けながら走ったそうです。自分のこと以上に友達が無事にゴール出来るか心配だったので。友達は足をかばうあまり転んでしまいました。すると長女は走るのを止め、友達のもとに駆け寄り手を引き、起き上がらせ、2人で一緒に走り出したそうです。2人の姿を見て生徒も父兄も先生も大きな声援を送りました。そしてゴールの前まで来た時、娘はその子の背中をポンと押して、その子を先にゴールさせたというのです。この話を聞いた時、私は気がつきました。人生の目的は競い合ったり、努力をしたりして「1位になる」ことでもない。人生の目的は喜ばれる存在になる事である。私はその事を長女から教わりました。そして長女はそういう事を教えてくれるために私達の夫婦の子

友になったのだと思いました。

皆さん、喜ばれるような事をした方がいいという事を教えて頂いたという話でした。

### 幹事報告

畝 徳治



2月11日の月曜日に青少年奉仕部門主催の「ライラデー」が開催されます。若い人達が講演をしてくれるという形です。テーマは国際社会におけるリーダーとはという事です。

## ニコニコボックス

♪ 1月末決算です。今期売り上げで10億を達成出来ました。 宮前 英雄

♪ お世話になります。 萩原 繁

合計 11,000 円

出席率 100%





萩原 繁会員



山田 利明会員



新井 康夫会員



宮前 英雄会員